

藤枝市教育委員会

平成25年7月定例会会議録（要約）

- 開催日 平成25年7月18日
- 場所 藤枝市役所東館3階 庁議室
- 会議に附した事項 (別紙のとおり)
- 出席委員
委員長 深津寧子 委員長職務代理者 山根紗智子
委員 下田實男 委員 松浦正秋
教育長 山本満博
- 欠席委員
- 出席した事務局職員
教育部長 塚本定生 教育政策課長 山崎仁志
教育推進室長 栗山淳子 学校教育課長 櫻井昭裕
主席指導主事 梶川佐知子 学校給食課長 山下貢
生涯学習課長 三好正彦 図書課長 成岡均
文化財課長 山村章
総務係長 横山茂幸 書記・主任主査 岸本倫子

教育委員会 平成25年7月定例会

日 時 平成25年7月18日午前9時00分

場 所 市役所東館3階庁議室

1 開 会 午前8時55分

2 会議録署名委員氏名 山根紗智子委員、下田實男委員

3 日程第1

・第8号議案 藤枝市指定史跡「岡部宿本陣址」の現状変更許可について

4 日程第2 諸般の報告

事務局	1 児童生徒の登下校時安全確保事業（9月補正事業）について 1 「保護者のための情報モラル講座」について 1 「大人のためのピア・サポート講座」について
-----	--

5 閉 会 午前9時18分

教育委員会 平成25年7月定例会会議録

日程第1

委員長	第8号議案「藤枝市指定史跡「岡部宿本陣址」の現状変更許可について」を議題とする。
事務局	【第8号議案 藤枝市指定史跡「岡部宿本陣址」の現状変更許可について 説明】 藤枝市指定史跡「岡部宿本陣址」の現状変更許可について、許可申請書が5月10日付で提出されたため、5月の教育委員会定例会で審議され、藤枝市文化財保護条例及び藤枝市文化財保護審議会条例に基づきまして藤枝市文化財保護審議会に諮問をした。 その結果、平成25年7月3日付で藤枝市文化財保護審議会から答申があり、この答申に基づき、現状変更について許可したく提案する。許可条件は、文化財保護審議会の答申のとおりです。
委員	<質疑・討論なし> 本案は原案のとおり可決

日程第2 諸般の報告

事務局	1 児童生徒の登下校時安全確保事業（9月補正事業）について ●来年度以降は補充で対応していく 1 「保護者のための情報モラル講座」について ●市全体で行うのは、学校の生徒指導主任対象の講座に続き2回目 1 「大人のためのピア・サポート講座」について ●昨年度100名程度参加し好評であった
委員	日頃の安全確保を推進するために色々と事業をやっている、各学校や幼稚園、各家庭に不審者や窃盗犯の情報がたくさん来ている。しかし、それについてのその後犯人が捕まったとか、こういう処理がなされたとかいう連絡があまりない。どのように対応しているのか。
事務局	教育委員会で把握した情報は、学校関係の方は学校サイドで流すが、あとは警察から情報発信している。委員が言われるように、その結果逮捕されたなどのを同報無線など発信ほしいというのは確かにそうだと思う。

委員	そのほうが安心できるし、何も連絡報告がないとまだ引き続きそんな事が起こっているのかと思ってしまう。
委員	チャイルドガードホイッスルや防犯ブザーを利用して難を逃れたとかといった例があったら教えてほしい。
事務局	<p>具体的な例はないが、むしろ抑止効果が高いと考えている。たとえば高洲地区などは青少年健全育成の関係で、揃いの蛍光色のベストを配布したりして、そういう所に大勢立っている事を逆にアピールする事によって防犯になる。同じように、たすきをつけている所もあり、その方々に笛を持ってもらう事で、危険なときには笛を吹いてもらう事でさらに注意する事が可能だろうと考えている。</p> <p>大泉の事件の時は持っていた旗竿で対応したというが、棒を持ってもらうわけにはいかないなので、周りの人に危ないという事を知らせるホイッスルがいいと考えた。</p> <p>防犯ブザーについては、保護者が心配してかなり持たせており、GPS付のものを持たせている方もいる位だが、そういう中で集団登校をする6年生にブザーを配付することによって子供達の防犯意識が高まるという事や、やはりブザーを鳴らすという事で注意を促すという事では防犯の役目をかなり発揮すると考えている。</p>
委員	文化財課学芸員というのはそれなりの知識を習得した方が市の職員としているという事か。
事務局	<p>文化財課だけでなく、学芸員の資格を取得して市の職員に採用されている者が多数いる。そうした者が、一般の課税の事務をやっていたりするが、文化財課に配属されてそこで自分の資格を生かしている職員もいる。</p> <p>藤枝市はずっと同じ部署にいるという人事をしていないので、たとえば何年か仕事をしたらまた別の部署へ行って、他の仕事をしていた資格取得者をそこへ入れるという事をやっている。いずれにしても専門的な知識を学生時代に勉強してきて、且つ他の市の業務もたとえば開発行為とか土地利用を身につけて、他の部署へ移るといような人事を行っている。</p>
委員	岡部の事についてもしっかりと知識を習得して事にあたるという訳か。
事務局	学生時代に勉強した知識にプラスして岡部宿の本陣跡とはどういうものであって、遺構がどういうところに残っているかという事を勉強して学術的見地から見解を述べる。
委員	下屋敷を利用するイベントについても、そういう人が来て、どうしたらあそこがもう少し活性化するかとか、そういう事も併せて、考えていると理解して良いか。
事務局	藤枝市の公の施設の多くは、指定管理者という一種の運営委託制度を採用している。その中で指定管理に積極的に市の職員が関与して、たとえば下屋敷にたくさんの集客をするためにはどういうイベントをやったらいいかとか、どういう施設整備をしたらいいかということを指定管理者に任せるだけではなくて、職員と一緒に考えて観月会とかお茶会などを実施している。そうしたものを打ち出していくというのが、市の大事な事業になっている。

委員長

以上で本日の全日程を終了したので7月定例会を閉会します。

閉会 午前9時18分